

創世記 43:30 「ヨセフは急いで席を外した。弟懐かしさに、胸が熱くなり、涙がこぼれそうになったからである。ヨセフは奥の部屋に入ると泣いた。」【新共同訳】

ヨセフは神様の祝福を信じて待ち望んでいたと思いますが、実は自分自身が祝福になっていました。捨てられたはずの自分が回りまわってエジプトの大臣になり、不思議なことに兄たちが訪ねて来て、そしてヨセフは家族を飢餓から救い出す・・・こんなことってある？ はい、あるんです、それが神様、私たちの主なのです。

私の妻は高校生の時に教会へ行き、家族でたった一人のクリスチャンとなりました。それからずっとずっと祈り続け、神様の不思議な導きによってやがて両親が洗礼を受け、続けて妹とその子供たちがクリスチャンに。つまり、家族全員がクリスチャンになってしまいました。すでに天国にいる義父の、80歳の誕生日が忘れられません。妻の弾くピアノに合わせて全員で讃美歌を歌い、義父の誕生日を祝いました。祈っていたけど本当にこの日が来るなんて夢のよう、という妻の感激の涙は止まりませんでした。ハレルヤ、こんなことってあるんです！

2月12日「一日一章 or 一節」より

《使徒信条》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

《主の祈り》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2017年2月19日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



神原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]
全世界に出て行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えよ。
マルコ16:15

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
パイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

